

1. 継続事業の前提に関する注記

・特になし

2. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却方法

・建物、建物附属設備、構築物、車輛運搬具、器具及び備品、ソフトウェアなど定額法により行う。

なお、平成19年3月31日以前に取得した有形固定資産については、残存価額を取得価額の10%として償却を行い、耐用年数到来後も使用する場合には、備忘価額(1円)まで償却している。

(2) 引当金の計上基準

・退職給付引当金・・・退職共済制度の規程により、(福)横浜市社会福祉協議会に支払った施設員担掛け金額を退職給与引当金として計上している。

3. 重要な会計方針の変更

・特になし

4. 法人で採用する退職給付制度

社会福祉法人横浜市社会福祉協議会の退職共済制度並びに独立行政法人福祉医療機構の退職金共済制度を採用している。

5. 法人が作成する計算書類と拠点区分、サービス区分

当法人の作成する計算書類は以下のとおりである。

法人全体

ア 資金収支計算書 イ 事業活動収支計算書 ウ 貸借対照表

拠点区分

ア 拠点区分資金収支計算書 イ 拠点区分事業活動計算書 ウ 拠点区分貸借対照表

各拠点区分におけるサービス区分の内容

(1) 社会福祉事業区分

①法人本部拠点区分

②鳩の森愛の詩保育園拠点区分

ア 鳩の森愛の詩保育園

③鳩の森愛の詩あすなろ保育園拠点区分

ア 鳩の森愛の詩あすなろ保育園

④鳩の森愛の詩瀬谷保育園拠点区分

ア 鳩の森愛の詩瀬谷保育園

⑤鳩の森愛の詩宮沢保育園拠点区分

ア 鳩の森愛の詩宮沢保育園

⑥鳩の森愛の詩ともものおうち拠点区分

ア 鳩の森愛の詩ともものおうち

⑦いずみ野小学校キッズクラブ拠点区分

ア いずみ野小学校キッズクラブ

⑧新橋小学校キッズクラブ拠点区分

ア 新橋小学校キッズクラブ

6. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位:円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	104,066,328	0	0	104,066,328
建物	688,635,278	0	0	688,635,278
建物附属設備	0	304,560	0	304,560
減価償却累計額	△ 114,969,654	△ 17,226,982	0	△ 132,196,636
合計	677,731,952	△ 16,922,422	0	660,809,530

7. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

新橋小学校キッズクラブにて平成18年3月に取得した冷蔵庫を廃棄したことに伴い、国庫補助金等特別積立金1円を取り崩した。

8. 担保に供している資産

担保に供されている資産は以下のとおりです。

・建物(基本財産) 鳩の森愛の詩瀬谷保育園園舎

(神奈川県横浜市瀬谷区二ツ橋町83番地3 923.13㎡) 323,862,292 円

・建物(基本財産) 鳩の森愛の詩あすなろ保育園ちいさなおうち園舎

(神奈川県横浜市泉区新橋町812番地36.28.38 221.76㎡) 105,020,839 円

・土地(基本財産) 鳩の森愛の詩保育園敷地

(神奈川県横浜市泉区弥生台1番8 324.38㎡) 75,486,794 円

・建物(基本財産) 鳩の森愛の詩保育園園舎

(神奈川県横浜市泉区弥生台1番8.9 358.88㎡) 31,440,577 円

計 535,810,502 円

担保にしている債務の種類および金額は以下のとおりです。

・設備資金借入金 福祉医療機構(鳩の森愛の詩瀬谷保育園改築資金) 73,350,000 円

1年以内以内返済予定設備資金借入金 // 5,400,000 円

・設備資金借入金 福祉医療機構(鳩の森愛の詩あすなろ保育園ちいさなおうち園舎建築資金) 23,493,000 円

1年以内以内返済予定設備資金借入金 // 2,292,000 円

計 104,535,000 円

9. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位:円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
基本財産			
建物	688,635,278	△ 132,173,794	556,461,484
建物附属設備	304,560	△ 22,842	281,718
小計	688,939,838	△ 132,196,636	556,743,202
その他の固定資産			
建物	2,810,383	△ 2,810,383	0
建物附属設備	60,226,735	△ 24,258,511	35,968,224
構築物	72,849,875	△ 39,905,411	32,944,464
車輛運搬具	5,985,765	△ 3,541,413	2,444,352
器具及び備品	67,749,503	△ 50,472,548	17,276,955
ソフトウェア	539,984	△ 202,334	337,650
その他の固定資産	84,590	0	84,590
小計	210,246,835	△ 121,190,600	89,056,235
合計	899,186,673	△ 253,387,236	645,799,437

10. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位:円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	4,412,534	0	4,412,534
未収補助金	45,899,026	0	45,899,026
合計	50,311,560	0	50,311,560

・徴収不能引当金は計上していない

11. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は以下のとおりである。

・所有していない

12. 関連当事者との取引の内容

・特になし

13. 重要な偶発債務

・特になし

14. 重要な後発事象

・特になし

15. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

・特になし

1. 重要な会計方針
・特になし
2. 重要な会計方針の変更
・特になし
3. 採用する退職給付制度
・特になし
4. 法人が作成する計算書類と拠点区分、サービス区分
当法人の作成する計算書類は以下のとおりである。
法人本部拠点区分
ア 拠点区分資金収支計算書 イ 拠点区分事業活動計算書 ウ 拠点区分貸借対照表
5. 基本財産の増減の内容及び金額
基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。
・特になし
6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し
・特になし
7. 担保に供している資産
・特になし
8. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。
・特になし
9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高
債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位:円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	379,500	0	379,500
合計	379,500	0	379,500

・徴収不能引当金は計上していない

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益
満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は以下のとおりである。
・所有していない
11. 重要な後発事象
・特になし
12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項
・特になし

1. 重要な会計方針

(1)固定資産の減価償却方法

・建物、建物附属設備、構築物、車両運搬具、器具及び備品、ソフトウェア・・・定額法

(2)引当金の計上基準

・退職給付引当金・・・退職共済制度の規程により、(福)横浜市社会福祉協議会に支払った施設負担掛け金額を退職給与引当金として計上している。

2. 重要な会計方針の変更

・特になし

3. 採用する退職給付制度

社会福祉法人横浜市社会福祉協議会の退職共済制度並びに独立行政法人福祉医療機構の退職金共済制度を採用している。

4. 法人が作成する計算書類と拠点区分、サービス区分

当法人の作成する計算書類は以下のとおりである。

鳩の森愛の詩保育園拠点区分

ア 拠点区分資金収支計算書 イ 拠点区分事業活動計算書 ウ 拠点区分貸借対照表

5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位:円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	104,066,328	0	0	104,066,328
建物	31,440,577	0	0	31,440,577
減価償却累計額	△ 9,130,337	△ 622,523	0	△ 9,752,860
合計	126,376,568	△ 622,523	0	125,754,045

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

・特になし

7. 担保に供している資産

・特になし

8. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位:円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
基本財産			
建物	31,440,577	△ 9,752,860	21,687,717
小計	31,440,577	△ 9,752,860	21,687,717
その他の固定資産			
建物附属設備	28,586,634	△ 17,688,289	10,898,345
構築物	41,258,365	△ 27,101,818	14,156,547
車両運搬具	150,000	△ 81,250	68,750
器具及び備品	20,775,406	△ 17,342,245	3,433,161
ソフトウェア	308,700	△ 113,100	195,600
小計	91,079,105	△ 62,326,702	28,752,403
合計	122,519,682	△ 72,079,562	50,440,120

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位:円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	372,400	0	372,400
未収補助金	15,832,500	0	15,832,500
合計	16,204,900	0	16,204,900

・徴収不能引当金は計上していない

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は以下のとおりである。

・所有していない

11. 重要な後発事象

・特になし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

・特になし

計算書類に対する注記(鳩の森愛の詩あすなろ保育園拠点区分用)

社会福祉法人 はとの会

1. 重要な会計方針

(1)固定資産の減価償却方法

・建物、建物附属設備、構築物、車両運搬具、器具及び備品、ソフトウェア・・・定額法

(2)引当金の計上基準

・退職給付引当金・・・退職共済制度の規程により、(福)横浜市社会福祉協議会に支払った施設負担掛け金額を退職給与引当金として計上している。

2. 重要な会計方針の変更

・特になし

3. 採用する退職給付制度

社会福祉法人横浜市社会福祉協議会の退職共済制度並びに独立行政法人福祉医療機構の退職金共済制度を採用している。

4. 法人が作成する計算書類と拠点区分、サービス区分

当法人の作成する計算書類は以下のとおりである。

鳩の森愛の詩あすなろ保育園拠点区分

ア 拠点区分資金収支計算書 イ 拠点区分事業活動計算書 ウ 拠点区分貸借対照表

5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位:円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
建物	331,996,884	0	0	331,996,884
減価償却累計額	△ 76,397,453	△ 9,367,167	0	△ 85,764,620
合計	255,599,431	△ 9,367,167	0	246,232,264

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

・特になし

7. 担保に供している資産

担保に供されている資産は以下のとおりである。

・建物(基本財産)鳩の森愛の詩あすなろ保育園ちいさなおうち園舎

(神奈川県横浜市泉区新橋町812番地36.28.38 221.76㎡) 105,020,839 円

・土地(基本財産)鳩の森愛の詩保育園敷地

(神奈川県横浜市泉区弥生台1番8 324.38㎡) 75,486,794 円

・建物(基本財産)鳩の森愛の詩保育園園舎

(神奈川県横浜市泉区弥生台1番8.9 358.88㎡) 31,440,577 円

計 211,948,210 円

担保している債務の種類および金額は以下のとおりである。

・設備資金借入金 福祉医療機構(鳩の森愛の詩あすなろ保育園ちいさなおうち園舎建築資金 23,493,000 円

1年以内以内返済予定設備資金借入金 " 2,292,000 円

計 25,785,000 円

8. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位:円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
基本財産			
建物	331,996,884	△ 85,764,620	246,232,264
小計	331,996,884	△ 85,764,620	246,232,264
その他の固定資産			
建物	2,810,383	△ 2,810,383	0
建物附属設備	6,521,541	△ 5,420,466	1,101,075
構築物	19,661,210	△ 11,698,832	7,962,378
車両運搬具	4,608,551	△ 2,289,201	2,319,350
器具及び備品	17,429,182	△ 13,178,961	4,250,221
ソフトウェア	9,734	△ 9,734	0
その他の固定資産	34,280	0	34,280
小計	51,074,881	△ 35,407,577	15,667,304
合計	383,071,765	△ 121,172,197	261,899,568

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位:円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	604,460	0	604,460
未収補助金	7,550,070	0	7,550,070
合計	8,154,530	0	8,154,530

・徴収不能引当金は計上していない

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は以下のとおりである。

・所有していない

11. 重要な後発事象

・特になし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

・特になし

1. 重要な会計方針

(1)固定資産の減価償却方法

・建物、建物附属設備、構築物、車両運搬具、器具及び備品、ソフトウェア・・・定額法

(2)引当金の計上基準

・退職給付引当金・・・退職共済制度の規程により、(福)横浜市社会福祉協議会に支払った施設負担掛け金額を退職給与引当金として計上している。

2. 重要な会計方針の変更

・特になし

3. 採用する退職給付制度

社会福祉法人横浜市社会福祉協議会の退職共済制度並びに独立行政法人福祉医療機構の退職金共済制度を採用している。

4. 法人が作成する計算書類と拠点区分、サービス区分

当法人の作成する計算書類は以下のとおりである。

鳩の森愛の詩瀬谷保育園拠点区分

ア 拠点区分資金収支計算書 イ 拠点区分事業活動計算書 ウ 拠点区分貸借対照表

5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位:円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
建物	323,862,292	0	0	323,862,292
減価償却累計額	△ 29,083,944	△ 7,124,970	0	△ 36,208,914
合計	294,778,348	△ 7,124,970	0	287,653,378

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

・特になし

7. 担保に供している資産

担保に供されている資産は以下のとおりである。

・建物(基本財産)鳩の森愛の詩瀬谷保育園園舎

(神奈川県横浜市瀬谷区二ツ橋町83番地3 923.13㎡) 323,862,292 円
計 323,862,292 円

担保している債務の種類および金額は以下のとおりである。

・設備資金借入金 福祉医療機構(鳩の森愛の詩瀬谷保育園改築資金) 73,350,000 円
1年以内返済予定設備資金借入金 " " 5,400,000 円
計 78,750,000 円

8. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位:円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
基本財産			
建物	323,862,292	△ 36,208,914	287,653,378
小計	323,862,292	△ 36,208,914	287,653,378
その他の固定資産			
構築物	11,209,980	△ 894,329	10,315,651
車両運搬具	1,227,214	△ 1,170,962	56,252
器具及び備品	16,346,572	△ 12,788,236	3,558,336
ソフトウェア	59,850	△ 39,900	19,950
その他の固定資産	50,310	0	50,310
小計	28,893,926	△ 14,893,427	14,000,499
合計	352,756,218	△ 51,102,341	301,653,877

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位:円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	337,760	0	337,760
未収補助金	14,241,676	0	14,241,676
合計	14,579,436	0	14,579,436

・徴収不能引当金は計上していない

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は以下のとおりである。

- ・所有していない

11. 重要な後発事象

- ・特になし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

- ・特になし

1. 重要な会計方針

(1)固定資産の減価償却方法

・建物、建物附属設備、構築物、車両運搬具、器具及び備品、ソフトウェア・・・定額法

(2)引当金の計上基準

・退職給付引当金・・・退職共済制度の規程により、(福)横浜市社会福祉協議会に支払った施設負担掛け金額を退職給与引当金として計上している。

2. 重要な会計方針の変更

・特になし

3. 採用する退職給付制度

社会福祉法人横浜市社会福祉協議会の退職共済制度並びに独立行政法人福祉医療機構の退職金共済制度を採用している。

4. 法人が作成する計算書類と拠点区分、サービス区分

当法人の作成する計算書類は以下のとおりである。

鳩の森愛の詩宮沢保育園拠点区分

ア 拠点区分資金収支計算書 イ 拠点区分事業活動計算書 ウ 拠点区分貸借対照表

5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位:円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
建物	1,335,525	0	0	1,335,525
建物附属設備	0	304,560	0	304,560
減価償却累計額	△ 357,920	△ 112,322	0	△ 470,242
合計	977,605	192,238	0	1,169,843

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

・特になし

7. 担保に供している資産

・特になし

8. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位:円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
基本財産			
建物	1,335,525	△ 447,400	888,125
建物附属設備	304,560	△ 22,842	281,718
小計	1,640,085	△ 470,242	1,169,843
その他の固定資産			
建物附属設備	208,440	△ 27,157	181,283
構築物	490,320	△ 24,516	465,804
器具及び備品	2,690,752	△ 1,375,709	1,315,043
ソフトウェア	161,700	△ 39,600	122,100
小計	3,551,212	△ 1,466,982	2,084,230
合計	5,191,297	△ 1,937,224	3,254,073

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位:円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	157,030	0	157,030
未収補助金	7,677,620	0	7,677,620
合計	7,834,650	0	7,834,650

・徴収不能引当金は計上していない

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は以下のとおりである。

・所有していない

11. 重要な後発事象

・特になし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

・特になし

計算書類に対する注記(いずみ野小学校キッズクラブ拠点区分用)

社会福祉法人 はとの会

1. 重要な会計方針

(1)固定資産の減価償却方法

- ・建物、建物附属設備、構築物、車両運搬具、器具及び備品、ソフトウェア・・・定額法

2. 重要な会計方針の変更

- ・特になし

3. 採用する退職給付制度

- ・特になし

4. 法人が作成する計算書類と拠点区分、サービス区分

当法人の作成する計算書類は以下のとおりである。

いずみ野小学校キッズクラブ拠点区分

ア 拠点区分資金収支計算書 イ 拠点区分事業活動計算書 ウ 拠点区分貸借対照表

5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

- ・特になし

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

- ・特になし

7. 担保に供している資産

- ・特になし

8. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位:円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
その他の固定資産			
器具及び備品	4,606,307	△ 3,290,846	1,315,461
小計	4,606,307	△ 3,290,846	1,315,461
合計	4,606,307	△ 3,290,846	1,315,461

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位:円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	53,500	0	53,500
合計	53,500	0	53,500

- ・徴収不能引当金は計上していない

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は以下のとおりである。

- ・所有していない

11. 重要な後発事象

- ・特になし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

- ・特になし

計算書類に対する注記(新橋小学校キッズクラブ拠点区分用)

社会福祉法人 はとの会

1. 重要な会計方針

(1)固定資産の減価償却方法

・建物、建物附属設備、構築物、車両運搬具、器具及び備品、ソフトウェア・・・定額法

2. 重要な会計方針の変更

・特になし

3. 採用する退職給付制度

・特になし

4. 法人が作成する計算書類と拠点区分、サービス区分

当法人の作成する計算書類は以下のとおりである。

新橋小学校キッズクラブ拠点区分

ア 拠点区分資金収支計算書 イ 拠点区分事業活動計算書 ウ 拠点区分貸借対照表

5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

・特になし

6. 基金金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

平成18年3月に取得した冷蔵庫を廃棄したことに伴い、国庫補助金等特別積立金1円を取り崩した。

7. 担保に供している資産

・特になし

8. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位:円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
その他の固定資産			
構築物	230,000	△ 185,916	44,084
器具及び備品	5,254,844	△ 2,423,593	2,831,251
小計	5,484,844	△ 2,609,509	2,875,335
合計	5,484,844	△ 2,609,509	2,875,335

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位:円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	74,300	0	74,300
合計	74,300	0	74,300

・徴収不能引当金は計上していない

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は以下のとおりである。

・所有していない

11. 重要な後発事象

・特になし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

・特になし

1. 重要な会計方針

(1)固定資産の減価償却方法

・建物、建物附属設備、構築物、車両運搬具、器具及び備品、ソフトウェア・・・定額法

(2)引当金の計上基準

・退職給付引当金・・・退職共済制度の規程により、(福)横浜市社会福祉協議会に支払った施設負担掛け金額を退職給与引当金として計上している。

2. 重要な会計方針の変更

・特になし

3. 採用する退職給付制度

社会福祉法人横浜市社会福祉協議会の退職共済制度並びに独立行政法人福祉医療機構の退職金共済制度を採用している。

4. 法人が作成する計算書類と拠点区分、サービス区分

当法人の作成する計算書類は以下のとおりである。

鳩の森愛の詩ともものおうち拠点区分

ア 拠点区分資金収支計算書 イ 拠点区分事業活動計算書 ウ 拠点区分貸借対照表

5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

・特になし

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

・特になし

7. 担保に供している資産

・特になし

8. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位:円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
その他の固定資産			
建物附属設備	24,910,120	△ 1,122,599	23,787,521
器具及び備品	646,440	△ 72,958	573,482
小計	25,556,560	△ 1,195,557	24,361,003
合計	25,556,560	△ 1,195,557	24,361,003

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位:円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	2,433,584	0	2,433,584
未収補助金	597,160	0	597,160
合計	3,030,744	0	3,030,744

・徴収不能引当金は計上していない

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は以下のとおりである。

・所有していない

11. 重要な後発事象

・特になし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

・特になし